

事務事業名	国保診療所患者輸送車運行事業			<input type="checkbox"/> 実施計画登載事業	<input type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業								
政策体系	政策名	安心が確保されたまちづくりの推進 04			事業期間		予算科目						
	施策名	生涯にわたる健康づくりの推進 17			<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 平成13 年度～)		会計	款	項	目	事業		
	基本事業名	地域医療体制の充実 02					01	04	01	07	00		
根拠法令				<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【計画期間】 年度～ 年度		※全体計画欄の総投入量を記入							
所属	部課名	生活福祉部国保年金課											
	係 名	越喜来診療所	電話	44-2103									
内線													
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)						全体計画(※期間限定複数年度のみ)							
<ul style="list-style-type: none"> 交通機関のない地域へ患者輸送車を運行し、国保診療所を利用する患者への利便を図る。 主な業務は、綾里、越喜来地区における患者輸送車の運行。 事業費の内容は、患者輸送車運行業務委託料、患者輸送車維持管理費(修繕費、燃料費)である。 東日本大震災により越喜来の車両が被災。当面は綾里地区の1台のみで運行する。越喜来地区は他のバス利用などで対応する。 						・	総 投 入 量 (千 円)	財 源 内 訳	国庫支出金				
									都道府県支出金				
						地方債							
						その他							
						一般財源							
						事業費計 (A)			0				
						正規職員従事人数							
						延べ業務時間							
						人件費計 (B)			0				
						トータルコスト(A)+(B)			0				

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 手段(主な活動)

前年度実績(前年度に行った主な活動)

患者輸送車の運行

今年度計画(今年度に計画している主な活動)

運行していない越喜来地区の再開を目指す

② 対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等

主に三陸地区(綾里・越喜来)の住民

③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)

交通機関のない地域へ患者輸送車を運行し、国保診療所を利用する患者への利便を図る。

④ 結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか)

早期に適切な医療が受けられる。

⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)

名称		単位
ア	患者輸送車運行日数	日
イ		
ウ		

⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)

名称		単位
カ	行政区域内人口	人
キ		
ク		

⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)

名称		単位
サ	患者輸送車利用者数	人
シ		
ス		

(2) 総事業費・指標等の推移

投 入 量	事業費 内 訳	国庫支出金 都道府県支出金 地方債 その他 一般財源 事業費計 (A)	年度 単位	23年度(実績)	24年度(目標)	25年度(目標)	26年度(目標)	27年度(目標)	28年度(目標)
			千円						
		国庫支出金 都道府県支出金 地方債 その他 一般財源 事業費計 (A)	千円						
		正規職員従事人数 延べ業務時間 人件費計 (B)	人 時間 千円	1 100 400	1 100 400	1 100 400	1 100 400	1 100 400	1 100 400
		トータルコスト(A)+(B)	千円	2,536	4,400	4,900	4,900	4,900	4,900
⑤活動指標		ア	日	204	240	240	240	240	240
		イ							
		ウ							
⑥対象指標		カ	人	5,335	5,200	5,100	5,000	5,000	5,000
		キ							
		ク							
⑦成果指標		サ	人	1,203	5,000	5,500	5,500	5,500	5,500
		シ							
		ス							

事務事業ID	0304	事務事業名	国保診療所患者輸送車運行事業
--------	------	-------	----------------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？

- ・綾里診療所(開始当時は病院)、越喜来診療所を開設し、患者の利便性向上を目的とし、患者輸送車の運行を開始した。運行開始年度は不明である。

② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは前期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？

- ・綾里地区において交通の利便性が高まり、大船渡市中心部へ患者が流出し、患者輸送車の利用率が低下した時期もあったが、近年は、患者数の増加とともに、患者輸送車の利用率も増加傾向であり、三陸地区全体ではほぼ横ばいで推移している。

③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？

- ・地域住民からは、越喜来地区バスの復活を望む声が強いもので、平成24年7月に支援車両が配置となり、復活した。

2 評価の部(SEE) *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的妥当性評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映
		<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】 地域の医療ニーズに応えるべくこの事務事業を推進し、成果(病気の治療)をあげることで、市民一人ひとりの健康づくりの一環として重要な役割を果たしていることから政策体系と結びつく。
有効性評価	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映
		<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】 三陸地区は交通機関が乏しく、診療所を利用する患者のはほとんどは高齢者であり、いわゆる交通弱者であることからバスの運行は通院のきっかけとなる。
効率性評価	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映
		<input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】 公共交通機関が乏しい、対象・意図の拡大・縮小の余地はない。
公平性評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 ⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映
		<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 綾里地区において、大船渡市中心部の県立病院、開業医へ患者が流出した時期もあったが、近年は患者数の増加に伴い、患者輸送車の利用率も増加傾向にある。 利用率は向上の余地はあるが、患者数に左右され、具体的方策がない。(広告・宣伝行為ができない)
有効性評価	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】 ⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映
		<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】 震災の影響により越喜来地区バスを休止しているが、患者の大半が高齢者であり、通院の手段の確保が課題となっている。
効率性評価	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業)
		<input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映
効率性評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 三陸地区には公共交通機関が乏しい統廃合の余地がない。
		<input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
公平性評価	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映
		<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 人件費なし。
公平性評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映
		<input type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 利用料は無料だが、旧三陸町内の制度であり、旧大船渡市民との関係からは公平とはいえず、見直しの余地はある。

事務事業ID 0304

事務事業名 国保診療所患者輸送車運行事業

3 評価結果の総括と今後の方針(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																			
<table border="1"> <tr><td>① 目的妥当性</td><td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td><td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td></tr> <tr><td>② 有効性</td><td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td><td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td></tr> <tr><td>③ 効率性</td><td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td><td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td></tr> <tr><td>④ 公公平性</td><td><input type="checkbox"/> 適切</td><td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td></tr> </table>	① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④ 公公平性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	旧三陸町内の制度であり、旧大船渡市民との関係からは公平とはいえない見直し余地はあるが、三陸地区には公共交通機関が乏しく、患者輸送車の利用者はほとんど高齢者である。 そして、越喜来地区は仮設住宅を回るルートの設定の要望が強かったことから、平成24年7月から仮設住宅を中心とした路線とした。							
① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																		
② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																		
③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																		
④ 公公平性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																		
(3) 次年度の方向性(改革改善案)…複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)																				
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公公平性改善)																				
(上記方向性に対する具体的な内容) 今後の事業継続の要否については、公平性の観点からの検討が必要ではあるが、三陸地区には公共交通機関が乏しく、患者輸送車の利用者はほとんど高齢者であるため、一定の配慮も必要である。																				
(4) 改革・改善による期待成果																				
左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>向上</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>成績維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	向上	●			成績維持			×	低下	×	×	×
	コスト																			
	削減	維持	増加																	
向上	●																			
成績維持			×																	
低下	×	×	×																	
(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等																				
車両を独自で購入するとなると費用がかかるため、各種支援等を活用し、輸送バスを再開した。																				

4 事務事業の2次評価結果

(職名) ※原則として施策の主管課長 (氏名)

2次評価者 国保年金課長

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合

①記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)

- 記述不足でわかりにくい
 一部記述不足のところがある
 記述は十分なされている

②評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)

- 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない)
 一部に客観性を欠いたところがある
 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)

(2) 2次評価者としての評価結果

① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり
② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり
③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり
④ 公公平性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり

(3) 評価結果の根拠と理由

三陸地区的住民のみの利用であり、他地区との公平性に欠ける面がある。

(4) 次年度の方向性(改革改善案)…複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)

- 廃止 休止 目的再設定 事業統合・連携 現状維持
 事業のやり方改善 (有効性改善 効率性改善 公公平性改善)

(上記方向性に対する具体的な内容)

今後も事業は継続するが、運行方法等について再検討が必要である。

(5) 改革・改善による期待成果

左記(4)により期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「○」で記入する。
 (廃止・休止の場合は記入不要)

	コスト		
	削減	維持	増加
向上	●		
成績維持			×
低下	×	×	×

5 最終評価結果

(1) 行政経営推進会議等での指摘事項